

取扱量減少に伴う売上減収額の考え方について(別表6)

- H23年度に仕入れたお茶の廃棄・値引きによる減収は、それぞれの請求項目により賠償します。
- **ここでは生産者の生産中止等による取扱量減少に伴う減収分について賠償額を算定します。**

【算定式】

$$\text{○賠償額} = \text{売上高減少分} \times \text{貢献利益率}$$

売上高減少分 = 売上高平均 - (本年度売上高 + 値引き等による減収に対する賠償確定額)

売上高平均: 過去5年間の売上高の最高値、最低値を除く3年分の平均値(5中3)

(例) H22年度	8,000万円
H21年度	6,500万円
H20年度	10,500万円
H19年度	7,500万円
H18年度	9,000万円



売上高平均: 8,167万円

貢献利益率: 売上高平均算定で使用した年度(上記例ではH22、19、18年度)の決算数値平均より算定

貢献利益 = 粗利益 + 売上原価中の固定費 - 販売費および一般管理費中の変動費

貢献利益率 = 貢献利益平均 / 売上高平均

貢献利益率の算定例

- 粗利益に期間中の費用発生の有無に応じて勘案します。

